

## ICT活用工事に係る3次元起工測量等の作業単価について（H31.4.1改定）

### 1. 作業単価を設定する項目

ICT活用工事の施工プロセス①～⑤のうち、下記項目について、作業単価を設定する。

① UAVを用いた3次元起工測量、TLSを用いた3次元起工測量

② 3次元設計データ作成

※原則、3次元起工測量はUAVによる航空写真測量によるものとする。なお、現場条件等から協議によりTLSを用いることができる。（ICT活用工事の手引きP12を確認すること。）

※計測対象範囲については、適切に設定すること。

### 2. 実施単価の算出方法

表1の作業単価を用いて、以下の算定式により実施単価を算出する。

$$\text{実施単価} = \text{「n単価」} + [ \{ \text{「(n+1)単価」} - \text{「n単価」} \} \times (x - n) ]$$

x：実施面積(ha)

n：実施面積「x」の整数

※ただし、1ha未満の場合は「1ha単価」とする。

表1：各面積実施時の作業単価（円）

n	3次元起工測量（UAV）	3次元設計データ作成	3次元起工測量（TLS）
1ha	290,100	270,000	507,600
2ha	435,600	290,300	686,000
3ha	581,300	331,800	816,000
4ha	726,900	373,400	946,000
5ha	872,500	413,900	1,145,000
6ha	1,018,000	497,200	1,402,000
7ha	1,163,000	580,300	1,671,000
8ha	1,309,000	662,700	1,952,000
9ha	1,454,000	718,000	2,247,000
10ha	1,609,000	768,000	2,554,000

（例）実施面積2.5haの3次元起工測量（UAV）の場合

$$\begin{aligned} \text{実施単価} &= \text{2ha単価} \quad \quad \quad \text{3ha単価} \quad \quad \quad \text{2ha単価} \quad \quad \quad \text{実施面積} \quad \text{整数} \\ &= 435,600 + (581,300 - 435,600) \times (2.5 - 2) \\ &= 435,600 + 145,700 \times 0.5 \\ &= 435,600 + 72,850 \\ &= 508,450 \text{ (円)} \end{aligned}$$